ドリトルのダウンロード

- 本体パッケージを使うことでドリトルの基本機能を利用できます。
- 拡張パッケージを追加することで周辺装置を利用できます。
- Windows用とMac用はJavaが含まれています。**ファイルサイズが70〜110MB程度あります**ので、教室でインストールする場合は、ダウンロードしておいたファイルを配布することで端末ごとのダウンロードを避けることができます。
- ダウンロードの際、次のような警告画面が出ることがあります。その場合、続けて「ダウンロード」ボタンをクリックするとダウンロードすることができます。

本体パッケージ

v3.2（正式版 2017/12/1）

- 通常はこれらのバージョンをダウンロードしてください。
- 標準機能に対応していますが音楽演奏には対応していません。
- 編集と実行が別ウィンドウ（dolittle.bat）またはタブ切り替え（dolittle_tab.bat）で起動してください。
  - Windows用（約130MB）
    - Windows7(32bit/64bit)、Windows8.1(64bit)、Windows10(64bit)で動作を確認しています。
  - Mac用（約130MB）
    - Mac(10.12 Sierra)で動作を確認しています。
    - dmgに含まれる「Dolittle」を「アプリケーション」にコピーしてください。「アプリケーション」の「Dolittle」をDock（起動メニュー）に登録しておくと便利です。
    - 初めてドリトルを起動したときに、ユーザーごとの「書類」フォルダの下に「Dolittle」というフォルダが作られます。
    - Studuinoなどの外部機器を制御する場合は、事前に管理者権限で次のコマンドを実行しておいてください（sudo mkdir /var/lock、sudo chmod 777 /var/lock）
  - Linux用（約8MB）
    - Ubuntuで動作を確認しています。
    - 「dolittle.sh」で起動してください。
  - ラズベリーパイ用（約7MB）
    - Raspbian Jessie(Raspberry Pi2 および3)で動作を確認しています。
    - 「sudo dpkg -i dolittle32rp.deb」でインストールするとメニューにドリトルが表示されます。
- 以下は音楽演奏が必要な場合にのみ使用してください。Java6を使用しており、標準機能の一部が使えないことがあります。タブ切り替え（dolittle_tab.bat）で起動してください。
  - Windows用（約104MB）

V3.23（開発版 2019/3/19）

- 開発中の機能が含まれたテスト版です。正式版（V3.2）から「統計機能」が追加されています。
- 図形を動かす処理について実行速度改善（高速化）対応を行いました。
- 外部機器制御の機能を本体より分離しました。今後は追加パッケージとして提供いたします。
- その他、変更の詳細は履歴をご確認ください。
  - Windows用(64bit)（約117MB）
    - 64bit版Windowsで利用する場合はこちらをご利用ください

        - Windows7(64bit)、Windows10(64bit)で動作を確認しています。
    - Windows用(32bit)（約68MB）
        - 32bit版Windowsで利用する場合はこちらをご利用ください
            - Windows7(32bit)で動作を確認しています。
    - Mac用（約69MB）
        - Mac(macOS 10.14 Mojave)で動作を確認しています。
    - Linux用（約8MB）
        - Ubuntuで動作を確認しています。
    - ラズベリーパイ用（約7MB）
        - Raspbian Jessie(Raspberry Pi2 および3)で動作を確認しています。

追加パッケージ

- 機能の詳細はダウンロード後、パッケージ内の「readme.txt」をご覧ください。
    - **ロボット制御ライブラリ**（V1.0 Windows） <2019/03/19 更新>
        - 下記のロボットの制御を実現するためのライブラリです。
            - 株式会社アーテック（Studuino、Studuino Mini
            - 山崎教育システム株式会社/株式会社モノ・グラム：オリジナルプロッチ
        - ご利用の際は、Dolittle V3.23以降を使用してください
        - ロボット制御ライブラリ（マニュアルはこちらから）
    - **micro:bit制御ライブラリ**（V1.0 Windows） <2019/03/19 更新>
        - BBC micro:bitを制御するためのライブラリです。
        - ご利用の際は、Dolittle V3.23以降を使用してください
        - micro:bit制御ライブラリ（マニュアルはこちらから）
    - **MYUロボ制御ライブラリ**（V1.0 Windows）
        - スタジオ ミュウ：マイコンボード（MYUROBO-1A、MYUUSB-1A）に対応しています。
            - MYUロボ制御ライブラリ
    - **ESPr制御ライブラリ**（V0.1 Windows）
        - ESPr Developerに対応しています。本ライブラリはα版です。十分な動作検証は行われていません。
            - ESPr制御ライブラリ

履歴

V3.23

- 図形を動かす処理について実行速度改善（高速化）対応を行いました。
- WindowsのDPI変更に対応しました（64bit版のみ）
- windows64bit版向けについてJAVAのランタイムをOpneJDK11に変更しました。
- 外部機器制御機能を本体から分離しました。（同一機能は追加パッケージとして提供します）

V3.22

- 統計機能を追加しました。

V3.2

- タートルオブジェクトの「変身する」で、これまでのファイル名に加え、日本語表記の別名による指定ができるようにしました。
- ネットワーク通信機能について、相手先IPアドレスの指定を、全角と半角の混合でも記述できるようにしました。
- 画面上のオブジェクトを全て消す命令（画面!消去）を追加しました。
- タートルの「変身する」命令において、画像キャッシュの無効化を選択できるようにしました。

ライセンス

- ドリトルはフリーソフトです。個人または学校などで自由にインストールしてお使いください。使用の許可は不要です。
  - (※)雑誌やWeb等で再配布される場合は、作者(兼宗)まで事前に連絡してください。
- 開発メンバー
  - 開発リーダー: 兼宗進 (大阪電気通信大学) kanemune@gmail.com
  - アドバイザー: 久野靖（電気通信大学）、並木美太郎（東京農工大学）
  - 開発協力: 長慎也（明星大学）、大村基将/島袋舞子/本多佑希/小林史弥/奥本拓哉/林康平（大阪電気通信大学）、白井詩沙香（武庫川女子大学）

From:
https://dolittle.eplang.jp/ - **プログラミング言語「ドリトル」**

Permanent link:
https://dolittle.eplang.jp/download?rev=1552985656

Last update: **2019/03/19 17:54**